

様式 1 「シーニックバイウェイ北海道と民間企業等との効果的連携活動に関する提案シート」

提案民間団体・企業等	<住所>北海道札幌市東区北 42 条東 17-6-12 <名称>大和リース株式会社 北海道支店 <代表者氏名> 稲垣 仁志 (ふりがな) いながき ひとし		
連絡責任者	(役 職) 北海道支店 副支店長 (氏 名) 内野 俊樹		
責任者所在地	〒007-0842 北海道札幌市東区北 42 条東 17-6-12		
電話番号	011-786-5141 (携帯) 080-1447-2062	F A X 番号	011-786-5179
E-mail アドレス	uchi@daiwalease.jp		

提案の種類① (複数選択可)	☒ ①シーニックバイウェイ北海道による地域活性化に関する取組
	☒ ②シーニックバイウェイ北海道の広報及び啓発に関わる取組
	☒ ③シーニックバイウェイ北海道の人材育成やネットワーク形成に関わる取組
	☒ ④その他、シーニックバイウェイ北海道の推進に関わる取組
提案の種類② (複数選択可)	☒ ①美しい景観づくり
	☒ ②活力ある地域づくり
	☒ ③魅力ある観光空間づくり
事業実施希望時期	通年
推薦団体等名	(一社) シーニックバイウェイ支援センター
提案内容	・シーニックバイウェイ北海道の「美しい景観づくり」、「活力ある地域づくり」「魅力ある観光空間づくり」3つの柱をテーマに、地域活性化や広報及び啓発、人材育成やネットワーク形成にかかわる取組等を行います。 <大和リースが開発・運営する商業施設での PR 活動> ・催事、イベントスペースをご提供し、シーニックバイウェイ北海道のパネル展をご提案致します。 (対象施設例 BiVi 新さっぽろ BRANCH 札幌月寒 Frespo 恵み野等) ・商業施設内 (BiVi 新さっぽろデジタルアートギャラリー) のデジタルサイネージにシーニックバイウェイの動画や画像を投影し PR 活動に協力致します。  BiVi 新さっぽろイベントスペース  BiVi 新さっぽろデジタルアートギャラリー

※提出にあたっては、別紙の記載方法を参照してください。

様式 2 「ルート運営代表者会議または指定された支援組織からの推薦状及び事業連携等の実績」

提案民間団体・企業等	<住所>北海道札幌市東区北 42 条東 17-6-12 <名称>大和リース株式会社 北海道支店 <代表者氏名>稲垣 仁志 (ふりがな) いながき ひとし		
連絡責任者	(役 職) 北海道支店 副支店長 (氏 名) 内野 俊樹		
責任者所在地	〒007-0842 北海道札幌市東区北 42 条東 17-6-12		
電話番号	011-786-5141 (携帯) 080-1447-2062	F A X 番号	011-786-5179
E-mail アドレス	uchi@daiwalease.jp		
推薦団体等	<名 称>一般社団法人シーニックバイウェイ支援センター <代表者氏名> 和泉晶裕		

事業連携等の実績

連携期間	2017 年～継続
連携内容	・大和リースが開発・運営する商業施設にて、地域住民と NPO、企業が協働する地域交流の活動拠点「まちづくりスポット (略称：まちスポ)」を設置し、少子高齢化や過疎化など、社会をとりまくさまざまな課題の解決と地域コミュニティの活性化、にぎわいの創出に取り組んでいます。北海道では、Frespo 恵み野 (恵庭市) に「まちづくりスポット恵み野」を設置し、「認定 NPO 法人まちづくりスポット恵み野」と協働し、地域課題の解決に取り組んでいます。「認定 NPO 法人まちづくりスポット恵み野」は 2017 年より、シーニックバイウェイ北海道 支笏洞爺ニセコルートウェルカム北海道エリア代表者会議の活動団体に加盟。大和リースでは、会場提供や職員の活動参加など連携した取組みを行っています。 ◇支笏洞爺ニセコルートウェルカム北海道エリア ・「シーニックナイト」への会場提供・人的支援 Frespo 恵み野が開催会場として参加。大和リース職員が参加しスノーランタンの制作等、人的支援を行う。(2018～2023 年) ・シーニックバイウェイ秀逸な道の PR への会場提供 イベント時に、Frespo 恵み野の空きスペースを無償提供、PR の支援を行う。(2023 年 11 月) ・シーニックバイウェイ情報拠点への登録 Frespo 恵み野内の地域交流拠点「まちづくりスポット恵み野」を設置。シーニックバイウェイ情報拠点に登録・情報発信を継続。(2017 年～継続)



上記、「提案民間団体・企業」については、これまで我々「推薦団体」との連携事業等を通じて、地域の活性化等に寄与してきました。よって、シーニックバイウェイ北海道と民間企業等との効果的連携活動に資する団体として推薦いたします。

一般社団法人シーニックバイウェイ支援センター

代表理事 和泉 晶裕



包括連携協定に関するご提案

2024年9月10日

大和リース株式会社
北海道支店

Daiwa Lease

- 1 大和リースのご紹介
- 2 包括連携協定に向けての考え
- 3 事業連携の実績及び取組案

当資料に掲載されている内容の無断転載・複製を禁じます。当資料は信頼できるとされる情報ソースから入手した情報・データに基づき作成していますが、講演者はその正確性、完全性、信頼性等を保証するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、大和リース及び大和ハウスグループの統一的な見解を示すものではありません。



Daiwa Lease®

大和ハウスグループ

私たち大和ハウスグループは、
「人・街・暮らしの価値共創グループ」として、
心豊かに生きる社会の実現を目指しています。

大和リースは「**CSV** (Creating Shared Value)」、「**公の精神**」に
基づき、社会のさまざまな問題や課題を共有し、事業を通じてこれからの
社会が必要とする商品やサービスを創造し提供していきます。

商 号	大和リース株式会社
本 社	〒540-0011大阪市中央区農人橋2丁目1番36号 ピップビル TEL:06-6942-8011(代)
創 業	1959年(昭和34年)6月22日(設立/1947年(昭和22年)7月29日)
代 表 者	代表取締役会長 森田俊作 代表取締役社長 北哲弥 代表取締役専務執行役員 高濱昭夫
資 本 金	21,768,382,519円
従 業 員 数	2,397名
事 業 所 数	本店・支社・支店・営業所47か所、デポ14か所、工場6か所
登 録・免 許	建設業許可:国土交通大臣許可(特-2)第5903号 宅地建物取引業者免許:国土交通大臣(9)第3836号、建築士事務所登録:全国各地
所 属 団 体	一般社団法人 プレハブ建築協会/一般社団法人 日本建築学会/公益社団法人 リース事業協会/近畿自動車リース協会/一般社団法人 日本ショッピングセンター協会/ペガサスクラブ/一般社団法人 日本パーキングビジネス協会/一般社団法人 CSV開発機構/公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会/特定非営利活動法人 日本PFI・PPP協会/一般社団法人 アニメツーリズム協会/一般社団法人 ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構/公益財団法人 共用品推進機構/関西SDGsプラットフォーム/一般社団法人 公緑クロス機構 他
子 会 社	株式会社パーキングソリューションズ/株式会社マルタ設計
S P C (特別目的会社)	エコランチファクトリー上山株式会社/イー・エス遠州の森株式会社/野々市つばきPFI株式会社/グリーンファシリティーズ瀬谷株式会社/なぐわし公園PFI株式会社/つくばグローバルアカデミックサービス株式会社/野々市中央まちづくり株式会社/青葉山40YearsPartners株式会社/袋井アリーナPFI株式会社/わどまり結ファシリティーズ株式会社/新旭町庁舎グリーンパートナーズ株式会社/セイフティサポート平針株式会社/つながりリーナ大浜PFI株式会社/箕面駅前パーキングサービス株式会社/野洲すいむ8NEXT-PFI株式会社/金シャチ名古屋競馬場PFI株式会社/鳥取県立美術館パートナーズ株式会社/大分金池パートナーズ株式会社/ふれあいプラザPFIパートナーズ株式会社/金谷PFIパートナーズ株式会社/宮城美里PFIパートナーズ株式会社/八王子ミライテラスパートナーズ株式会社/うみんぴあおおいパートナーズ株式会社(全23社)
売上高(連結)	2023年3月期241,311(百万円) 2024年3月期248,890(百万円)
当社の現状 (リース事業)	規 格 建 築 事 業 賃 貸 面 積 73万4,531㎡ 流 通 建 築 リース 事 業 賃 付 可 能 面 積 202万3,401㎡ 稼働テナント数 3,929件 リーシングソリューション事業 契約台数(車両のみ) 1万7,339台



全アボ・工場および
本社にて
ISO 9001取得
全事業所にて
ISO 14001取得



システム建築

- ・庁舎・公共施設
- ・事務所
- ・店舗・商業施設
- ・工場・倉庫
- ・保育園・学童
- ・教育施設
- ・医療施設
- ・介護福祉施設
- ・寮・社宅
- ・その他



PPP・PFI

- ・PFI - Private Finance Initiative -
- ・PPP (リース方式・デザインビルドほか)
- ・PRE (再開発・公有地活用)
- ・Park-PFI



土地活用

- ・ロードサイド店舗
- ・事業施設
- ・介護福祉施設
- ・コインパーキング
- ・商業施設
- ・公有地活用 (LOC)



商業施設 開発・運営

- ・Frespo (フレスポ)
- ・BiVi (ビビ)
- ・BRANCH (ブランチ)
- ・まちづくりスポット
- ・スマイルアクション
- ・ママスクエア



緑化

- ・VERDENIA
- ・壁面緑化
- ・屋上緑化
- ・駐車場緑化
- ・ファニチャー緑化
- ・マテリアル



自動車・駐車場関連

- ・カーリース
- ・立体駐車場
- ・カーシェアリング
- ・コインパーキング
- ・バス駐車場予約システム



ICT・ロボット・エネルギー

- ・環境/エネルギー商品
- ・ICT農業システム
- ・作業アシスト商品
- ・介護・福祉・子育て分野

北海道内での実績

Daiwa Lease®

複合商業施設

- ・フレスポ石狩南
- ・ジョイフルショッピングウォーク
- ・フレスポ琴似
- ・フレスポ稚内
- ・フレスポ北斗
- ・フレスポ・ニッテン
- ・フレスポ中標津
- ・フレスポ釧路文苑
- ・フレスポ釧路木場
- ・フレスポ函館戸倉
- ・フレスポ恵み野
- ・函館田家町複合商業施設
- ・BRANCH札幌月寒
- ・上江別商業施設
- ・川沿商業施設
- ・BiVi新さっぽろ
- ・(仮称)フレスポ旭川龍谷



公共施設整備・運営

- ・札幌市民ホール
(現:カナモトホール)
- ・道の駅 千歳サーモンパーク
- ・はれっば (南幌町)



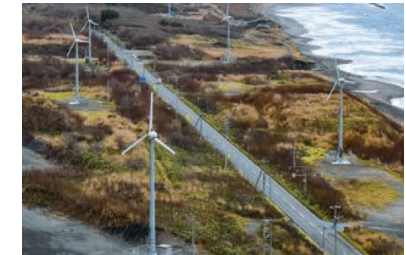
立体駐車場工事

- ・新千歳空港B駐車場
- ・北4東6周辺再開発事業
- ・北8西1再開発事業



再生可能エネルギー (小型風力)

- ・天塩町 7基



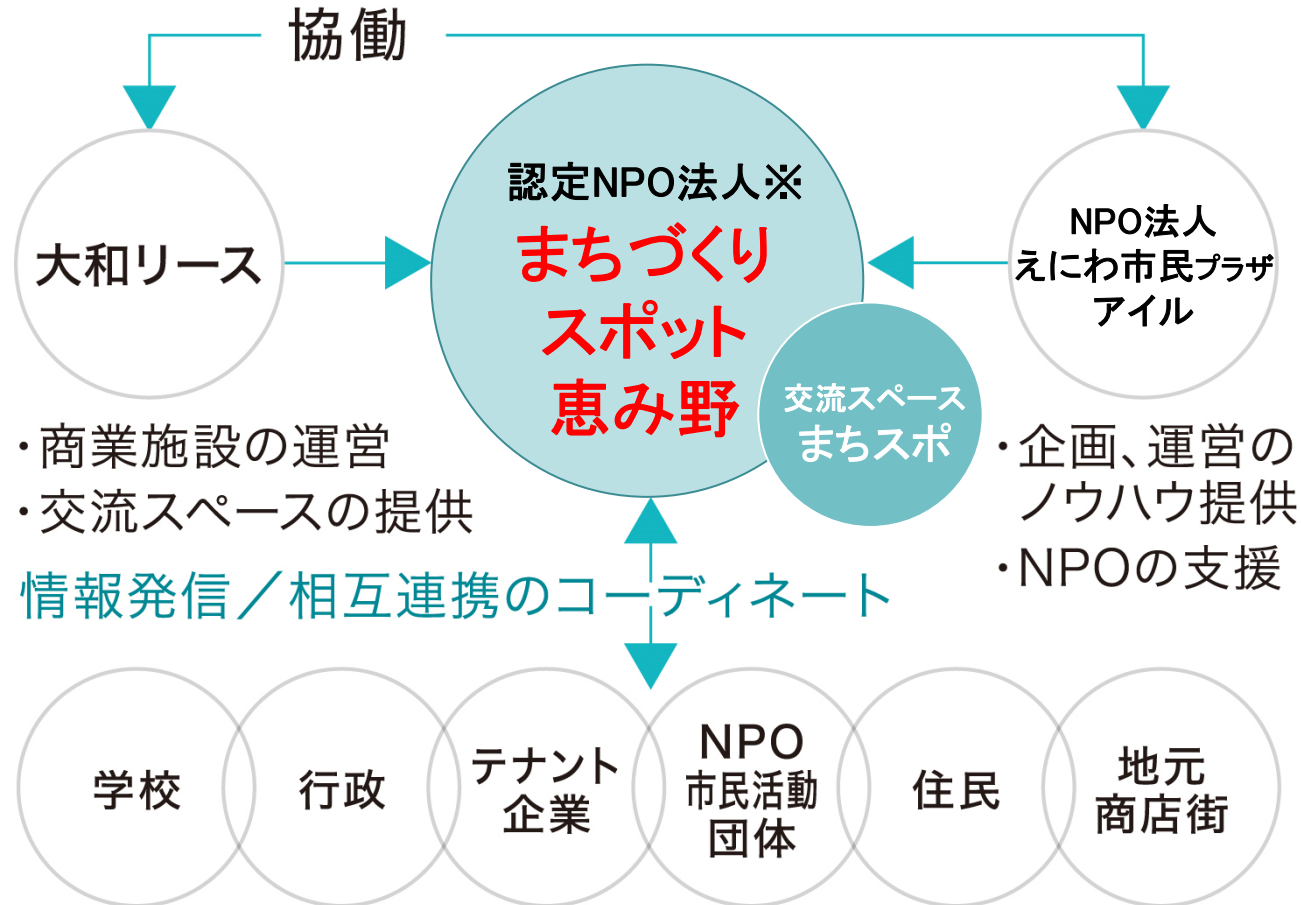
まちづくりスポットの取組

大和リースが開発・運営する商業施設にて、地域住民とNPO、企業が協働する地域交流の活動拠点「まちづくりスポット(略称:まちスポ)」を設置し、少子高齢化や過疎化など、社会をとりまくさまざまな課題の解決と地域コミュニティの活性化、にぎわいの創出に取り組んでいます。



全国10カ所で展開中

大和リース(株)北海道支店は「認定NPO法人まちづくりスポット恵み野」と協働して、地域課題の解決に取り組んでいます。



※地域によって運営形態が異なります

札幌学院大学との連携協定締結



知的・人的・物的資源の活発な交流と活用を
目的とした連携協定を締結

【協定締結の目的】

- ①「BiVi新さっぽろ」を拠点とした地域社会の発展と地域活性化の為に活動への貢献へ資すること
- ②地域活性化を目的とした大和リースの開発事業の研究、調査の深化および学生の教育に資すること
- ③その他、上記の目的を達成するために必要な事項に関すること

北海道文教大学との連携協定締結



（北海道文教大学と大和リースとの
連携協定締結）



（北海道文教大学とまちづくりス
ポット恵み野との連携協定締結）

【協定締結の目的】

一大和リースー

・産学連携を通じ、人材育成や情報発信など、相互の協力が可能な分野において具体的に協力を推進し、活力ある個性豊かな地域社会の発展に貢献することを目的としています。

ーまちづくりスポーツ恵み野ー

・人、コミュニティ、企業をつなぐ活動をサポートを通じ、地域社会をとりまく様々な課題の解決や地域コミュニティの活性化を図るため、相互の協力が可能な分野において具体的に協力を推進し、地域社会の発展に貢献することを目的としています。

2. 包括連携協定に向けての考え

私たち大和ハウスグループは、「人・街・暮らしの価値共創グループ」として、心豊かに生きる社会の実現を目指し、「CSV (Creating Shared Value)」、「**公の精神**」に基づき、社会のさまざまな問題や課題を共有し、事業を通じてこれからの社会が必要とする商品やサービスを創造し提供してきました。

今回ご提案させていただくのは、これまで大和リースが培ってきた地域協働型のまちづくりや、大学との連携ノウハウを活かし、

シーニックバイウェイ北海道の

「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」

「魅力ある観光空間づくり」という3つの柱をテーマに、

地域活性化、広報・啓発、人材育成、ネットワーク形成を

共に推進していく取り組みです。

大和リースが開発・運営する商業施設のスペースやサイネージ、SNSなどを

ご活用いただき、地域住民、観光客、学生など幅広い層に

シーニックバイウェイ北海道の情報を発信することで、

地域への来訪者や活動の仲間を増やし、楽しく交流できる場を提供するなど

魅力的な北海道で“心豊かに生きる”社会の実現を目指し

シーニックバイウェイ北海道と連携した取り組みを進めていきたいと考えています。

3. 事業連携の実績及び取組案

連携1: 景観・観光空間づくり シーニックナイト会場提供・活動参加



まちすぽスタッフ、企業、学生ボランティアと一緒に会場設営

ルート連携活動「シーニックナイト」の開催会場としてFrespo恵み野が参加。大和リース職員も参加し、スノーランタンの制作等、人的支援を行う。

【時期】:2018年～2023年

【場所】:Frespo恵み野

【主催】シーニックナイト実行委員会／認定NPO法人まちづくりスポット恵み野

【後援】恵庭市／札幌開発建設部

【協力】地元学生ボランティア、大和リース職員

連携2: 地域づくり 防災イベントの連携・会場提供



秀逸な道と防災や治水などの取組みを紹介するパネルの展示

体験型防災イベント「まちスポ防災デー」を共催。イベント時にFrespo恵み野の空きスペースを無償提供。シーニックバイウェイ「秀逸な道」のPRが行われた。

【時期】2022年年11月13日(土)

【場所】Frespo恵み野 【主催】フレスポ恵み野・認定NPO法人まちづくりスポット恵み野

【後援】恵庭市 【協力】北海道開発局 札幌開発建設部、恵庭市消防本部、恵庭市基地防災課、支笏洞爺ニセコルート ウェルカム北海道エリア代表者会議

連携3: 地域づくり 活動拠点の設置・情報発信



地域の会議や打ち合わせでの活用、地域情報の発信

Frespo恵み野内に地域交流拠点「まちづくりスポット恵み野」を設置。シーニックバイウェイ情報拠点に登録されている。

【時期】2017年～継続

【場所】Frespo恵み野

【主催】認定NPO法人まちづくりスポット恵み野

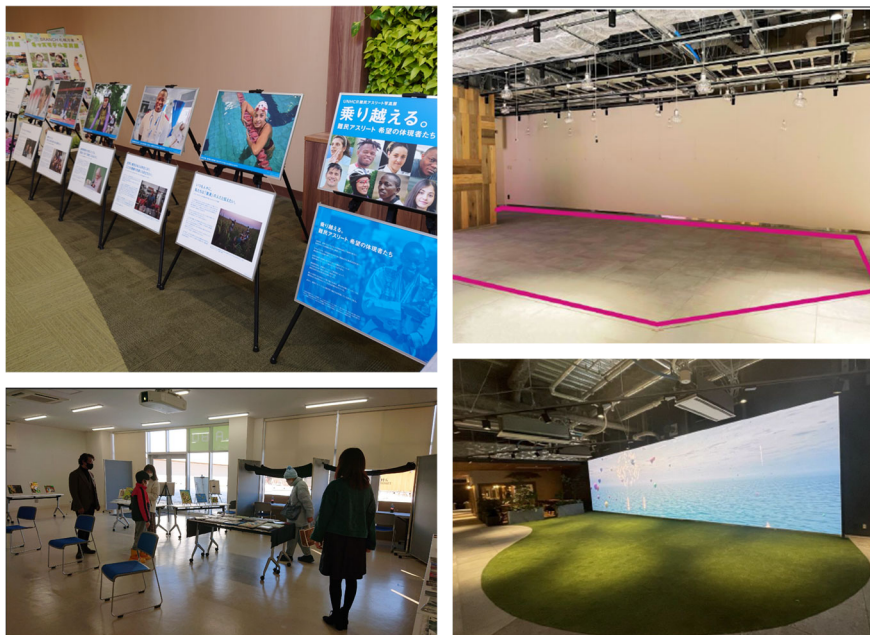
【協力】支笏洞爺ニセコルート ウェルカム北海道エリア代表者会議／シーニックバイウェイ支援センター

シーニックバイウェイ北海道ルートの景観・観光づくりや地域活性化の活動支援、広報・PR等の会場提供のなどに取組んでいます。

シーニックバイウェイ北海道の「美しい景観づくり」、「活力ある地域づくり」
「魅力ある観光空間づくり」3つの柱をテーマに、地域活性化や広報及び啓発、
人材育成やネットワーク形成にかかわる取組等を行います。

大和リースが開発・運営する商業施設でのPR活動

連携提案1: 景観・地域・観光空間づくり
パネル展会場等のご提供・活動のご協力



催事、イベントスペースをご提供し、シーニックバイウェイ北海道の
パネル展をご提案致し、地域活性化や広報及び啓発、人材
育成やネットワーク形成にかかわる取組等を行います。

連携提案2: 景観・観光空間づくり
サイネージ・SNSを活用した広報活動のご協力



商業施設内(BiVi新さっぽろデジタルアートギャラリー)のデジ
タルサイネージにシーニックバイウェイの動画や画像を投影し
PR活動に協力致します。



Daiwa Lease®
大和ハウスグループ

ありがとうございました。

当資料に掲載されている内容の無断転載・複製を禁じます。当資料は信頼できるとされる情報ソースから入手した情報・データに基づき作成していますが、講演者はその正確性、完全性、信頼性等を保証するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、大和リース及び大和ハウスグループの統一的な見解を示すものではありません。